

環境省・オフセット・クレジット認証運営委員会  
(事務局:気候変動対策認証センター)御中

平成23年9月1日

## 検証結果の概要報告書

検証結果の概要について以下の通り報告いたします。

対象プロジェクト名						
鳥取県造林公社における間伐促進型プロジェクト ～大山の森 森林吸収プロジェクト～						
GHG 検証機関						
当該プロジェクトにおける検証を行うにあたり、当該プロジェクトに関して一切の利害関係がないことを宣誓します。						
機関名	社団法人 日本能率協会					
担当部署名	地球温暖化対策センター					
責任者名	松本 素之					
責任者 E-mail	Motoyuki_Matsumoto@jma.or.jp					
責任者電話番号	03-3434-1245					
審査員名	審査担当者: 井上裕之 技術専門家: 堀 修二 オブザーブ: 島田正則 テクニカルレビュー: 鈴木健司、園田満憲					
機関要件への合致	DOEとしてセクトラルスコープ 14 の認定を受けている。					
検証報告書発行日	2011年9月1日					
検証結果						
適用妥当性確認・検証ガイドライン	妥当性確認・検証ガイドライン Ver.2.0					
検証期間	2011年7月21日～2011年9月1日					
現地審査	■ 有 □ 無	期間	2011年8月18日～19日			
	審査内容	1) プロジェクト進捗状況の確認 2) QA/QC体制の運用状況の確認(モニタリング機器の点検状況を含む) 3) モニタリング調査結果の確認 > 地位の決定(モニタリングプロットの設置状況、モニタリングプロットの緯度経度、平均樹高算定対象木の胸高直径・樹高、プロット辺長等の確認) > 間伐状況(下層植生、林照等の確認を含む)				
排出削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2	961	1,452	2,001	—	—

検証結果の要約	<p>社団法人日本能率協会地球温暖化対策センター(以下、当協会という。)は、プロジェクト事業者である財団法人鳥取県造林公社の「オフセット・クレジット(J-VER)制度に基づく温室効果ガス吸収プロジェクトモニタリング報告書」(以下、報告書という。)に記載された二酸化炭素吸収量情報について検証を行なった(モニタリング期間:2008年4月1日~2011年3月31日)。</p> <p>その結果、報告書に記載された二酸化炭素吸収量情報は、ポジティブリスト、方法論、オフセット・クレジット(J-VER)制度実施規則(Ver.3.2)、モニタリング方法ガイドライン(Ver.3.0)、妥当性確認・検証ガイドライン(Ver.2.0)に準拠しており、誤りの合計値は、重要性の量的基準である5%未満(0%)となった事から、全ての重要な点について適正であると認める。</p>
---------	--

i 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。

